

会 議 録 (案)

会議の名称	令和5年度 第4回茨木市文化振興施策推進委員会
開催日時	令和6年2月9日(金) (午前・ 午後) 2時00分 開会 (午前・ 午後) 3時30分 閉会
開催場所	おにクル7階 会議室2
議 長	出口委員(委員長)
出席者	雨森委員、飯嶋委員、池上委員、川本委員、木村委員、出口委員、原田委員 落合委員(オンライン) 【8人】
欠席者	平田委員 【1人】
事務局職員	中井市民文化部長、今西市民文化部副理事兼文化振興課長、 松本文化振興課課長代理、山上文化振興課振興係長、 秋本文化振興課主査、天野文化振興課職員 【6人】
開催形態	公開
議題(案件)	(1)パブリックコメント意見及び対応方法の検討 (2)文化振興ビジョン(第2期)最終案の検討 (3)その他
配布資料	(1)次第 (2)資料1:パブリックコメント対応表 (3)資料2:パブリックコメント案 (4)資料3:茨木市文化振興ビジョン素案
傍聴人	2人

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
今西文化振興課長	<p>1 開会</p> <p>第4回茨木市文化振興対策推進委員会を始める。</p> <p>本委員会は、原則、会議録及び会議資料も含めて公開で運営する。前回と同様に傍聴者の方には事前に入室していただく。</p>
出口委員長	<p>それでは今から、茨木市文化振興施策推進委員会を開催する。</p> <p>私は数週間前にインフルエンザになり、その後、鼻炎が長引いており少し聞き苦しいかもしれないが許してほしい。</p> <p>最初に委員の出席状況について、事務局より報告をお願いする。</p>
松本文化振興課課長代理	<p>委員の出席状況を報告する。全委員は9人であり、平田委員は本日欠席である。本日の出席は8人ということで、過半数の出席であり、茨木市文化振興施策推進委員会規則第6条第2項により、会議は成立している。</p> <p>出口委員長に議事進行をお願いする。</p>
出口委員長	<p>2 議事</p> <p>それでは、会議次第に沿って議事を進める。会議終了は午後4時頃を予定しており、ご協力をお願いする。</p> <p>まず、案件について事務局から説明をお願いする。</p>
今西文化振興課長	<p>(1)パブリックコメント意見及び対応方法の検討</p> <p>案件の1件目は「パブリックコメント意見及び対応方法の検討」である。パブリックコメントについては、1月10日から30日の間に開催し、その間、庁内の意見募集も併せて行った。パブリックコメントとしては、4人の方から意見をいただき、それぞれの方から複数件の意見をいただいている。文章の形で意見をいただいているため、件数の集約については、少し時間をいただきたい。次回の答申までには件数の報告を行う。</p> <p>これまで委員の皆様には大変熱心に審議を重ねていただき、素案につきましては、本日皆様に、パブリックコメントの対応案をご説明し、その上で最終の素案を完成させたい。スケジュール的には、19日に開催予定の推進委員会において答申をいただきたいと考えている。そのようなスケジュール感で本日対応内容のご報告をさせていただく。</p> <p>説明については、お手元に資料としてA3横の資料があり、パブリックコメントの対応案を一覧にしたものになる。こちらの資料だけで説明すると、元々がどのような記載になっていて、それをどのように修正したかという見比べが難しいため、</p>

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
出口委員長	<p>その部分を補足するために、パブリックコメント案の修正箇所の色をつけているものと、修正後のA4の素案をご覧いただきたい。修正前と修正後を見比べていただきながら、対応案の説明を聞いていただくと少しわかりやすいと考えている。</p> <p>お手元の資料が多いが、なるべくゆっくり説明させていただく。よろしくお願ひしたい。もし今どこの説明をしているのかわからない場合は、遠慮なく手を挙げていただければ事務局からページの説明に伺う。</p> <p>【「パブリックコメント意見及び対応」について説明】</p> <p>かなり丁寧にパブリックコメントに対応していただいた。何か意見や質問、感想等はあるか。財団に対する箇所もあったが、落合委員から何かあるか。</p> <p>よろしいですか。では私からですが、非常に細かく対応いただいたが、逆に対応いただけていないところで、例えば、7番の「組踊」が漏れているという意見は、ビジョンで見ると3ページになり、いろいろ文学などがあるが、よく見ると芸術は「その他の芸術」となっており、途中からも大体「その他の〇〇」という言葉が入っていて、例示という感じがするが、それから生活文化、国民娯楽・出版等については「等」という言葉が入り、文化財についても「等」という言葉が入っている。すべて例示してきて、最後のところがこの項番の7番であり、文化振興ビジョンに組踊が漏れているという意見は二つ意味があり、例示としての記載が漏れているのか、ここだけは限定になり、この地域というのが茨木と解釈される、という意味も含めての質問ではないかと思う。これに対して掲載していませんという回答は、変えた方がいい。この文言の中に入っているのか入っていないのかということの方が大事であって、掲載するかしないかということではないのではないのか。あえて掲載しませんと書くと、沖縄の方々にどのような印象を与えるか少し心配だ。これはもちろん、含まれているという意味か。</p>
今西文化振興課長	<p>元々は掲載していたが、最終的にここに掲載する内容を、茨木市が対象とする文化芸術の分野と説明するのであれば、組踊が沖縄の伝統芸能なら、記載するのは少し違和感があるという意見をいただいております、まとめる中で抜いたという経緯がある。</p>
出口委員長	<p>記憶が定かでないが、この委員会で出た意見か。</p>
今西文化振興課長	<p>推進委員会ではなく庁内での委員会だ。</p>

議 事 の 経 過

発言者	議題(案件)・発言内容・決定事項
出口委員長	<p>皆さんはどう思われますか。例えば、茨木市出身の沖縄の方や外国の方もおられる中で、伝統芸能というのは普遍的にいろいろあり、その方々が茨木でそういった各地の伝統芸能をするということについて、この文化振興ビジョンの対象から外すのか外さないのか、という質問ではないか。この点についてはどうか。上の項目は全部例示で「その他の〇〇」や「等」などだ。ここだけ茨木固有の伝統芸能および民俗芸能に限定しているということだが、今の説明には若干違和感があるがいかがか。</p>
今西文化振興課長	<p>「その他の我が国古来の伝統的な芸能」が入っているのでそこに含まれる。</p>
出口委員長	<p>どこですか。</p>
今西文化振興課長	<p>3ページの上から3番目の伝統芸能のところにある。</p>
出口委員長	<p>なるほど。ここと重複しているからか。</p>
今西文化振興課長	<p>一番下の項目ではなく、3番目を見ていた。地域固有の民俗芸能の中に含まれるという解釈を、ここでするのかしないのかということか。</p>
出口委員長	<p>文化振興については幅広く考えようという流れでずっと来ていて、最後の最後に、いや茨木のものだけだという形になることに違和感があつたが、いかがか。</p>
落合委員	<p>この3ページの表を見て、分野でいうと芸術から文化財等までで各種分野について包括的に例示を挙げながら述べていて、さらに補足する形で、茨木市、茨木地域における文化芸術の振興という意味で、この地域固有の伝統芸能を入れていると見ていた。</p>
出口委員長	<p>もし、そのような解釈であれば、それはそれでいいと思うが、この回答はどのように記載しないと、すごく冷たく沖縄の人たちを敵に回すような感じになる。組踊については、上から3番目の伝統芸能の中に含めているという表記にしてはどうか。</p>
今西文化振興課長	<p>社会包摂の別のページのところで、国籍問わずというテキストもあるので、ここはそのような回答にしたいと思う。</p>

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
出口委員長	<p>もうひとつ、やはりこれだけ丁寧に対応していただいているのに、項番の18や19など、否定的に「記載は行えません」という部分がすごく気になる。例えば、項番の18の「1行目に含まれております」など、否定語は使わない方がいい。ご趣旨については賛同しており、1行目に含まれておりますなど、そういう表現にした方がいい。特に、障がい者など、今年から合理的配慮が法人の規模に関わりなく義務化されるので、そこはしっかり対応した方がいい。</p> <p>それから、項番19の具体的な連携というのも、例えば、パブリックコメントの趣旨は要配慮者が繋がる内容についてということですから、ここについても、「こういうところに十分に記載しています」など、そのような表現をする必要があると思う。これではやはり敵を作ってしまうというか、そのような趣旨ではないことだけはわかるようお願いしたい。</p> <p>他に何かあるか。</p>
川本委員	<p>項番10で「文化」を「文化芸術」にされたというところだが、この理念1で、問題のところは「文化」のままになっており、ここをあえて「文化芸術」としなかった理由があるのか聞きたい。</p>
今西文化振興課長	<p>それは理念1の「共創による文化の」というところはそのままにしながら、下の部分は文化芸術としているということのことか。</p> <p>最終的には「共創による文化」というものは大きく包含的に捉えようとした。なので、この部分については文化のまま修正は行わない。今回のビジョンの改訂においても、「文化振興ビジョン」とするのか、「文化芸術ビジョン」とするのかという審議もいただいたが、「文化芸術」を包含して「文化」というものがより大きいものであるという解釈の中で、今回は「文化振興ビジョン」としており、理念の名称については「文化」のまま、活動ベースでの記載部分については、「文化芸術」という修正を行ったものだ。</p>
出口委員長	<p>今の箇所は「審議会」となっているが、この委員会のことだ。委員会の推奨に修正してほしい。</p>
今西文化振興課長	<p>修正する。</p>
出口委員長	<p>他に何かあるか。</p>
雨森委員	<p>前回の委員会の後に、メールで送った意見があり、委員会のおきも少しお話しした</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
出口委員長	<p>が、16ページの担い手の育成の取組の二つ目、「多様なアーティストが集まる仕組みづくり」のところで、「公募型のイベントをはじめとした」という「イベント」となったことと、この「アーティストが集まる仕組み」だけではなくて、そのような場や拠点と呼ぶのは難しいのかもしれないが、そういう場をこの10年で形成するようなイメージを持っているのかどうかを聞きたい。</p> <p>その上で、この仕組みの中にそういう場や拠点を作ることを含めようとしているのか、切り離されているのかを聞きたい。</p> <p>私の説明が悪かった。今日は案件が二つあり、後半に今の質疑をさせていただきたい。現時点では、パブリックコメントとその回答について、何か質問や意見があればお願いしたい。</p>
飯嶋委員	<p>ひとつ戻るが、3ページ目の「その他」が気になった。「その他様々の」など、言葉の使い方ではないか。</p>
出口委員長	<p>私から回答する。法律用語で「その他の」と書いたときは、前の部分は例示と扱われることが確立している。つまり英語で言うと、インクルーディング、「文学、・・・を含む芸術」と読むのが普通になっており、「様々」という意味ではそこも含まれており、前の部分が例示となる。それでよろしいですか。</p> <p>では、次に進んでいいか。</p>
今西文化振興課長	<p>(2) 文化振興ビジョン(第2期) 最終案の検討</p> <p>案件2の説明としては、すでに修正点を説明したため、一応説明は終了したとして進めていただきたい。</p>
出口委員長	<p>では、先ほどの雨森委員の質問への回答をお願いしたい。</p>
今西文化振興課長	<p>指摘いただいた部分については、仕組みの部分にいろいろな課題的な内容を含めた認識を持っている。計画期間よりさらに長いビジョンということもあり、また我々もまだこれから議論を深めていかなければいけない部分でもある。ここについての記載は少し抽象的に聞こえるかもしれないが、大きな意味でいろいろな取組や建付けを、今後やっていくことを想定した仕組みと捉えていただきたい。</p>
出口委員長	<p>この文化振興ビジョンについては、今回はもう答申である。前回の疑問や議論を踏まえて、かなり修正していただいているため、何か意見があればお願いしたい。</p>

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
今西文化振興課長	追加の説明を行ってもよいか。
出口委員長	どうぞ。
今西文化振興課長	素案の40ページに、推進委員会の委員名簿を記載させていただいているが、下の欄に策定への協力者として、芸術文化観光専門職大学の藤野教授の名前を掲載している。今回の策定にあたり、この推進委員会での議論と併せまして、学識の方からの意見として検討してきた。そのため、今回はこちらに策定の協力者として、藤野教授の名前を掲載している。
出口委員長	他に何かあるか。 41ページにこれまでの策定経過があるが、本日は最終案の検討(概要版含む)との記載があるが、これはまだのため、記載しなくていい。講演会の内容の検討も今日は外すため、修正をお願いしたい。 これまで何度も繰り返し議論し、事務局の方も相当大変だったのではないと思うが、感想などもありましたら、せっかくなので順番に話していただきたい。
池上委員	今回、文化振興ビジョン策定の会議にあたり、都合が付かず欠席が多かったが、立派というか緻密な議論を行っていただき、本当に素晴らしいと思っている。ですので、あとはもう情報発信を行い、企画を実際に実行に移し、茨木市の全体の文化水準が上がることを期待もし、私も参加できる場所は積極的に参加させていただきたいという気持ちである。
出口委員長	ありがとうございます。それから、せっかくなおにクルでやっているの、何かおにクルのことについて話があれば、よろしいですか。
今西文化振興課長	せっかくなお集まりいただいたので、感想もいただければと思う。
池上委員	初めて入らせていただいたが、本当にまっさらなところを使わせていただき、今日は本当に感激している。設備も天井高で素晴らしい建物になり、本当に茨木市の誇れる建物だと思う。図書館もすごく充実しているようで、市民の方々が親しみやすく集まられているという印象を持った。私も利用させていただきたいと思っている。

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
川本委員	<p>今回、文化振興ビジョンの策定に携わらせていただき、私自身も非常に勉強になった。いろいろな立場の方への配慮や多様性を受け入れることなど、前回の文化ビジョンのときの社会背景と現在が異なっているため、現在に沿った形で作成できていると感じている。今後、子どもたちが高校生、大学生、社会人となっていく過程で、次世代の心豊かな文化活動に繋がる内容にできたのではないかと、感激している。おにクルについても、1階の子育ての「もっくる」は、私自身が全然予約できないぐらい人気で、今日も平日なのにすごいいっぱいでびっくりした。カフェの方もすごい人で賑わっており、イベントがあってもなくても人が集まってくる賑わい施設になっていると感激している。私もふらっと、いつでも来たいと思っている。</p>
木村委員	<p>このおにクルができる前から、いろいろ検討させてもらい、いよいよ建物ができて、これからどう動いていくのか、非常に興味のあるところだ。これをどう位置付け、どう発展していくのか、興味もあるところだが、他市と比べて、京都と大阪の間にある土地として、茨木の特徴が今以上にはっきりとしてくると良い。かなり前の話だが、川端康成記念館から桜通りを通る文化の幹と、阪急茨木とJR茨木が経済の道筋というようなことを提案していたが、何か茨木ならではのものがこれから出てくればと期待している。</p>
雨森委員	<p>文化振興ビジョン策定、お疲れ様でしたというか、もう少しあると思うが、今回、携わらせていただいたが、本当に大変な作業だということを実感しつつ、私的にはこの委員で発言させていただくという立ち位置で関わらせてもらったが、欲を言うと、もう少し深く関われるといいとも感じた。それはまた、制度や仕組みの問題になると思う。文化振興ビジョンの策定にあたって感じたことは、さっきおっしゃっていたように、本当にこれをベースにして、この10年、どういうふうに活動を展開していくのが重要になると思うので、そのあたりも引き続いて関わることができればと思う。その中でおにクルがオープンして、とても気持ちの良いスペースで、多くの方が利用されていると思うが、皆さんがおっしゃるように、今後どのようにここを生かしていけるのか。また、ここだけではなく、いろんな文化施設、公共施設や新たな遊休施設など、そういうところも含めて、文化芸術の活動が茨木市の中で本当に創出されていく、生まれていくような共創を目指して、やっていければと思う。</p>
原田委員	<p>このビジョンは、経過を見ても、これ作るのはいっぱいこれぐらいかかるのだということをしごく思った。理念や取組はすごくいいものができて、どちらかという</p>

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
落合委員	<p>と観光協会としてはこれから、これをもとに、いいものを作ってもこれをみんなが、以前のことで言えば、南茨木のサン・チャイルドみたいなシンボル、いいと言う人もいれば、いろいろな意見はあるが、やっぱりやってみることが大事。桜通りに名和さん（の彫刻）があることは、知っている人は知っているが、いいものを作ってもこれを誰が先頭を切って伝えていくのか、どの団体の人が率先してやっていくのかはすごく重要だとは思う。いいものを作ったからは、みんなにどんどん見ってもらうためにどうするのが大事だと思う。</p> <p>出口先生初め、事務局の皆さんに大変な労力がかかっていたと思うが、本当に感謝したい。これが出来上がったことで、やっと出発点というか、具体的な取組として何をやっていくのが本当に大事になってくると思う。私ども財団としても、その一部を担うように頑張っていこうと思う。</p> <p>その中で、ビジョンをベースにしつつも、それぞれをやる人間、アーティストなり、あるいはそれをサポートする私達が、楽しくというか、なぜ今、こんな苦しい思いをしてこれをやっているのか、というようなことがないように、現場が回っていくといい。</p> <p>そして、おにクルができて、まず一つの盛り上がりができていますが、理念の中にもあるように、そうした場が茨木市の中の様々な場所に増えていくと、あるいは既にあるが知られていないところがあれば、それがどんどん顕在化していく、いろいろな交流がまたさらに広がっていけばいいと思う。</p> <p>情報発信については、やりますよ、というだけではなく、こんなことをやっている、あるいは行われた、こんな効果が出ているというようなことも、しっかり伝えていくことが大事だと思っている。</p>
出口委員長	<p>それでは、私から2点指摘をしたい。40ページだが、落合委員は途中からではないか。通常こういうものは前の方も列挙していただき、何か印を付けて何年何月までなど書いていただいた方がいいと思う。調べるのは大変ですか。策定経過については、令和4年の2月からで、もう2年前からということいいか。できれば結構だ。</p> <p>もうひとつは、3ページのさっきの箇所だが、文化振興ビジョンの中で、例えば、ウクライナから避難されてきた方や、ウクライナだけでなく、残念ながらこの国際情勢からすると、いろんなことが起こりうると思うが、海外から来られた方が、その海外の伝統芸能をするとき、この3番の表記ですと外れてしまうので、この「我が国の」という言葉を冒頭に入れることはできないか。「我が国の雅楽、能楽、文楽、歌舞伎、その他の古来の伝統的な芸能」とすれば、ここで外国の方の芸</p>

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
雨森委員	<p>能も取り込めることになる。外国の方々がコミュニティを作られるケースがあり、しばしば賛否両論が出ることもあるが、この精神としては、やはり多様化に基づいて社会情勢が変化する中で、文化を振興していこうということなので、そこははっきりそういった方々をインクルーシブにしていくという意味で変えていただきたい。</p> <p>私自身がメールの返信できてなかったのですが、大阪市立大学が公立大学に変わり、研究センターの名前も変わったので、後ほど正式名称を送る。</p>
出口委員長	<p>飯嶋委員は先ほど席を外されていたので、感想をどうぞ。</p>
飯嶋委員	<p>本当によくまとめていただいて感謝する。大枠は大体終わり、決まったことに関して、実際にどうしたらいいかというところの話にだんだんなっていくと思うので、その辺は私達もいろいろ協力できると思う。例えば、ジルベスターコンサートの後に、茨木神社に12時にお参りして帰るとか、何かそういうようなアイデアを線で結ぶようなことがあってもいい。そういう案は結構ある。今、うちの周りでは、子どもの声がほとんど聞こえない。少子化もあるかもしれないが、子どもが外で遊んでいる声を聞くだけですごく安心する。何かやはりそういう賑わいという意味では、今言ったジルベスターコンサートのようなものや、年1回、本格的なオペラを大ホール、それからおにクルの話をさせていただくと、1200人規模の大ホールをいかに活用していくか。これは市で決まっている成人式のようなものや、恒例行事があると思うが、それ以外の私達民間も、いろいろ考えている。フルに活用できればとは思っている。茨木にはプロのオーケストラも誕生し、オペラ亭というコンサートもあり、オペラは非常にお金がかかるので敬遠しがちだが、低料金でやってみることも考えていけたらと思う。</p> <p>それともうひとつ、大事なことだが、これは市役所からの問い合わせで、去年やその前もそうだが、結構、国内コンクールにおいて主催者の収入目的や宣伝のための小さなコンクールが多数あり、それに対して市の補助金制度がある。国内、国外の補助金は、値段的には1万円と3万円だけの差だが、これをどうすればいいか、あまり決まっていないようだ。どんどん増えてしまっているの、一度整理し直した方がいいと思う。</p>
出口委員長	<p>他に何かあるか。</p> <p>私のおにクルの感想を申し上げていなかった。大変素晴らしいと思う。本当にびっくりしています。今日ずっと1階から見てきたが、こんな素晴らしいものは他で</p>

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
飯嶋委員	<p>見たことがなく、みんながワクワクするようなものになっているので、ぜひ広報に努められて、自信を持って芸術家の方も含めて頑張っていたら、そういうものになると思う。</p> <p>お時間あればもう少しいいか。</p> <p>ついこの間、1階多目的ホールを使わせていただきました。あそこは小ホールではなくて多目的ホールという視点で、いろんな場所で催し物が行われるが、マイクを使ったものに対して非常に有効だと思う。ステージにカーテンがあり、それに全部音が吸われてしまうので、クラシックには少し難しいところがある。クラシックのときだけ可動式の反響板、側板を使わせていただくなど、何かこれから実験段階というか、そういうものでやってみたら、さらに良くなるのではないか。多目的というよりも、両方とも充実した使い方ができるんじゃないかと思う。それを今回お知らせしたいと思った。</p>
出口委員長	<p>委員の皆様、他に何か意見等はあるか。</p>
雨森委員	<p>この資料について、前回、おにクルの指定管理者だけが、ここに具体的に出ていることに違和感があるという話をしたが、ここはもう変わらず、このままとするのか。</p>
今西文化振興課長	<p>いろいろ意見もあると思うが、おにクルの指定管理者はただ単に建物を管理するだけではなく、文化事業も行い、ソフトの面も担っていく主体である。これまででは、文化振興財団という建物の指定管理事業を行っている主体だけであったところに、少し民間の立ち位置での文化事業を行っていく、これまでなかった主体となる。今回のおにクル開館に合わせてこのビジョンを策定していく中では、いろいろ皆さん意見はあろうかとは思いますが、一旦このように見せていきたいという思いがある。意見はいただいていたが、そのまま記載をしている。</p>
出口委員長	<p>それでよろしいか。</p>
飯嶋委員	<p>以前、お話したコミュニティセンターについて、これは市全体に関わる問題だと思うが、コミュニティセンターの方は各指定管理者になるのか。それによって、コミュニティセンターごとに規約がずいぶん違う。私は数ヶ所使わせてもらっているが、朝行かないと午後の分の鍵を貸してくれないとか、大体は月5回が基本で1カ月前になるとあとはフリーに使えるところや、2週間前だったらOKのところなど、</p>

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
出口委員長	<p>そこの辺が結構バラバラだ。これは担当が違うとは思いますが、おにクルにも関係してくる問題だと思う。コミュニティセンターでの活動が、おにクルにも集まってくる大事な場所だと思うので、完全な統一は無理だと思うが、何か考えがあれば、ぜひお願いしたい。</p> <p>それでは他にないか。なければ、事務局から連絡事項等があればお願いしたい。</p>
今西文化振興課長	<p>本日はありがとうございました。本日、審議いただいた内容について、誤字脱字等も含め、後ほど気づかれる部分もあろうかと思う。期限が短くて大変申し訳ないが、次回は答申というスケジュールも控えており、申し訳ないが2月13日（火）までに事務局にメールで連絡してほしい。</p> <p>また、皆様から指摘あるいは意見をいただいた場合の取り扱いについては、委員長一任でお願いしたい。今回の会議録については、後日またメールで送り、内容を確認いただいた後に公開とさせていただきます。</p> <p>次回の日程については、先ほどより申し上げているが、2月19日（月）に答申をいただく予定で開催したい。</p>
出口委員長	<p>それでは、本日の議題は全て議事が終了したので、閉会させていただく。本日はありがとうございました。</p>